

# 令和5年度 教育目標と教育方針

**【児童の実態】**  
 ○明るく素直で純朴であり、人なつこい。  
 ○休み時には元気に外で遊ぶ児童が多い。  
 ○家庭は協力的ではあるが、基本的な生活習慣が十分に身につけていない児童も多い。個や家庭への対応や支援が課題である。  
 ○学力面では、NRT学力検査で全学年が全国平均を上回る。県学力調査でも、全学年が観点別では県平均を上回っている。全体として学力向上の結果が顕著だが、個人差への対応が必要である。  
 ○質問紙等の結果から、改善の傾向だが、メディア利用時間の長さ、家庭における読書機会の少なさが依然として課題であり、生活リズムも含めて継続的指導が必要である。

日本国憲法、教育基本法、学校教育法

第3期くまもと「夢への架け橋」教育プラン(熊本県教育振興基本計画)  
**【基本理念】「夢を実現し、未来を創る 熊本の人づくり」**

熊本県教育委員会各課取組の方向、天草教育事務所取組の方向、上天草市教育基本方針

**校 訓**  
**明 朗・剛 健・創 造**  
 今津小 学校運営協議会

**本 校 教 育 目 標**  
**夢の実現への成長**  
 ~かしこく やさしく たくましい 今津っ子の育成~

## 経営の理念

- 1 熱意ある指導(教育的愛情)・・・報告・連絡・相談の徹底と共通理解・共通実践(みんなで)
- 2 わかる授業・楽しい学校(研究と実践)・・・授業で勝負(わかる・できる・楽しい・またしたい学習へ)
- 3 児童の姿が教育の実り(結果責任)・・・課題の把握と改善の具体化(今より良い学校、良い学級へ)

## 経営の方針

学校は「命を預かり、命がふれあい、命を育てるところ」という人間尊重の精神を基盤とし、児童、保護者及び地域の人々との相互信頼のもとに教育を進めなければならない。そのために、一切の不幸事を根絶する。そして、教職員の人格と教職員の質の高い実践によって児童を育てていくことを自覚し、教育目標の具現化をめざす。

- 1 「くまもとの教職員像」「子どもの居場所づくり推進テーブル」の視点に沿った実践
- 2 教育課題の分析、分析結果の把握と学校総体(チーム今津小)としての一致団結した実践
- 3 いじめ・不登校対策の充実による未然防止、早期発見・早期解決
- 4 校舎内外の環境整備の充実
- 5 家庭及び地域社会、関係機関との密接な連携と学校運営協議会の充実

**【地域の実態】**  
 ○校区  
 松島町は海運・観光の町である。校区は南北に長く、天草の玄関口にあたる。観光地として自然の条件を生かしている  
 ○地域住民  
 サービス業や海運業、会社員等が多い合津地区と農業兼業が多い今泉地区におおよそ区分できる。  
 ○PTA  
 学校教育への関心が高く、学校の教育活動やPTA活動にも協力的な家庭が多い。

**めざす学校像**  
 ・一人一人が大切にされる学校  
 ・美しく整備された学校  
 ・地域とともにある学校  
 ・学校改革に取り組む学校(校務改革・授業改革)

**めざす児童像**  
 ・礼儀正しく思いやりのある子  
 ・健康でねばり強い子  
 ・よく考え進んで学ぶ子  
 ・郷土を愛する子

**めざす教職員像**  
 ・教育的愛情と情熱を注ぎ、児童・保護者・地域から信頼される教職員  
 ・使命感と向上心を持ち、積極的な実践をする教職員  
 ・同僚性・協働性の意識をもち組織的に行動する教職員

## 努力目標及び重点事項

確かな学力 「かしこく」	豊かな心 「やさしく」	健やかな心と体 「たくましい」
1 校内研修の充実 「確かな学力」の実現をめざし ○研究の仮説や視点を明確にした授業改善 ○校内研修の日常化 2 基本的学習態度の育成 ○基本的な学習態度や学び方等の指導(ノート指導、発表、話し合い等) 3 個に応じた指導の充実 ○少人数指導や特別支援教育補助員による学習支援の充実 ○「県学力調査」、「全国学力・学習状況調査」、「標準学力検査」の分析と活用 4 一人一人の教育的ニーズに応じた教育の実践 ○UDの視点に基づいた授業の推進 ○校内掲示の充実と教職員・児童の言語環境の整備 5 読書活動の推進 ○校内及び家庭での読書活動の推進(一人年間貸出冊数40冊以上) ○図書室の学習センターとしての整備と活用 6 家庭学習の充実 ○実態と発達段階を踏まえた工夫や「家庭学習の手引き」等を活用した家庭学習の充実	1 基本的な生活習慣の確立 ○場に応じた集団行動のあり方を学ぶ児童集会や学校行事の推進 ○4あ(安全・安心・あいさつ・あきらめない)運動や徹底指導項目の選定と継続指導 2 道徳教育の充実 ○道徳科の時間の充実をめざす発問や議論する場面の工夫 3 人権教育の充実 ○支持的風土と信頼関係が構築された学級経営の展開 ○自分や友だちのよさに気づき、賞賛し合う場の設定による自尊感情の育成 4 特別支援教育の充実 ○校内研修や児童理解の時間による共通理解及び共通実践 ○個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成、活用 5 いじめ・不登校対策の充実 ○児童理解の時間の充実と「愛の1・2・3+1(プラスワン)運動」の推進 6 環境教育の推進 ○教科等における環境教育の推進と学校版環境ISOの取組の充実 7 特別活動の充実 ○主体的な児童活動(学級活動・委員会活動・クラブ活動・学校行事)の充実	1 体育学習等の充実 ○体育学習の充実と運動量の確保 ○体力テストの結果分析と活用による体力づくりの推進 2 健康教育の推進 ○手洗い・うがい・歯磨きの習慣化による疾病予防の意識化 ○健康診断結果を踏まえた学級活動や家庭連絡等事後指導の徹底 3 安全教育の徹底 ○登下校時の交通事故防止の継続的指導と各種避難訓練等による危険予測と回避能力の向上 ○定期的、正確な安全点検(命と安全の日)に基づく適切な対応 4 食育の推進 ○給食指導時及び家庭との連携を図りながら望ましい食習慣の形成

## 地域とともにある学校づくり

1 家庭・地域との連携 ○学校運営協議会の活用による学校改革と地域学校協働活動による地域人材の活用 ○家庭と連携する取組の充実(家庭学習、家庭読書の日、メディアとのかかわり、交通安全等)	2 保、小、中連携の推進 ○松島中学校区保育園、小学校、中学校との交流と情報交換、連携カリキュラムの活用による共通実践	3 キャリア教育の推進 ○体験活動やボランティア活動の推進 ○キャリアパスポートの活用 ○係や委員会活動、縦割り班活動等の充実による自己有用感の育成 ○目標に向かって努力する態度の育成	4 校務改革・授業改善 ○業務効率化や勤務時間縮減による多忙感の軽減と健康維持 ○「きらきら今津っ子」推進会議の充実 ○指導方法の工夫・改善
---	--	--	---